

「リエゾンーこどものこころ診療所」監修  
児童精神科医からのメッセージ

参加  
無料

# 凸凹でこぼこのための おとなのこころがまえ ～こどもと向き合うための工夫とヒント～



2023年

日時 **12月2日** 土 13:30～15:30  
13:00開場

対象 **テーマに関心のある方**  
※一時保育はありませんが、お子様も入場していただけます。

定員 **500**名

会場 **神戸文化ホール 中ホール**  
(〒650-0017 神戸市中央区楠町4-2-2)

手話  
通訳  
あり

昨年実施された文部科学省の大規模調査※では、発達障がいの可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒の割合は8.8%と発表され、前回調査（2012年）より2.3%増加しました。発達障がいについての理解が広まりつつありますが、まだまだ発達障がいや発達特性から来る困りごとに悩まれている方が多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

今回のセミナーでは、困りごとを「凸凹（でこぼこ）」という言葉で表現し、今年1月にドラマ化された漫画「リエゾンーこどものこころ診療所」監修の医師三木崇弘先生に凸凹のあるこどもと向き合うための工夫やヒントについてお話しいたします。

※2022年「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」

## プログラム

### 1 講演（90分）

「凸凹のためのおとなのこころがまえ」  
～こどもと向き合うための工夫とヒント～  
三木 崇弘 氏

### 2 行政説明（15分）

神戸市における発達障がい児・者への支援について  
神戸市発達障害者支援センター長  
岡本 和久

#### 講師

みき たかひろ  
**三木 崇弘 氏**  
(小児科医・児童精神科医)



#### ■プロフィール

兵庫県姫路市出身。愛媛大学医学部卒業、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科博士課程修了（医学博士）、早稲田大学大学院経営管理研究科修士課程修了（経営管理学修士）。小児科後期研修のち国立成育医療研究センターこころの診療部で児童精神科医として勤務。2019年4月よりクリニック、公立学校スクールカウンセラー、児童相談所、児童養護施設、保健所など医療・教育・福祉・行政の各分野で臨床活動。2022年7月より地元にてUターンし、社会医療法人恵風会高岡病院で勤務。週刊モーニング/テレビ朝日「リエゾン」監修。著書「凸凹のためのおとなのこころがまえ」



お申込は裏面よりお願いいたします。

# お申込みについて

**受付期間** 2023年9月19日(火)～11月20日(月)

- ・応募多数の場合は抽選。抽選結果は市民福祉大学から11月下旬に郵送します。
- ・1度に代表者様を含め5名様までお申込みいただけます。

## 申込方法

- ホームページから…市民福祉大学HP“新着案内”の「市民福祉セミナー」申込ページより
- お電話で…078-271-5300 ●FAXで…078-271-5365



市民福祉大学HP  
申込ページ

## FAX申込フォーム

枠内をご記入の上送信してください

FAX番号

078-271-5365

申込代表者(入場はがきは申込代表者様へ送付します)

ふりがな			
お名前	【所属】 <input type="checkbox"/> なし		
住所	〒 _____		
電話番号		FAX	
E-mail	@ _____		

ご一緒に参加される方のお名前をお書きください

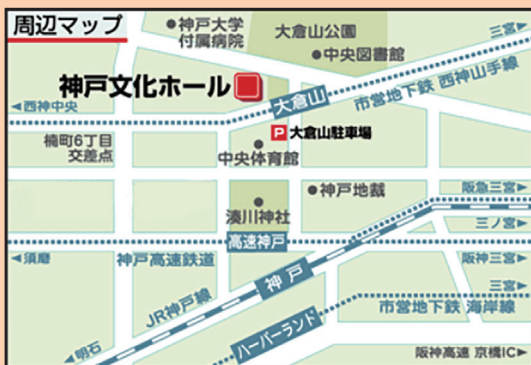
・	・
・	・

お問合せ

社会福祉法人  
神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学

〒 651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-32  
TEL : 078-271-5300 FAX : 078-271-5365  
E-mail : daigaku@with-kobe.or.jp

会場のご案内



## 神戸文化ホール

〒 650-0017 神戸市中央区楠町 4-2-2

### 交通のご案内

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山」駅より徒歩1分
- 各種鉄道「高速神戸」駅より徒歩8分
- JR「神戸」駅より徒歩10分

※荒天等で急遽開催を中止する場合は、市民福祉大学のホームページでお知らせいたします。